



データシート

NetApp SnapCenter

シンプル、優れた拡張性、強力な機能。
データ ファブリック全体でエンタープライズ データを保護し、
クローンを管理

主なメリット

- アプリケーション統合ワークフローと事前に定義したポリシーに従い、バックアップ、リストア、クローン管理を簡素化
- ストレージベースのデータ管理により、パフォーマンスと可用性が向上し、テストと開発の期間を短縮
- ロールベース アクセス制御 (RBAC) により、アプリケーション管理者は一元的な監視を行いながら、セルフサービスによる管理が可能
- 一元管理が可能なわかりやすいGUIにより、サポート対象のあらゆるアプリケーション環境でシンプルなユーザ エクスペリエンスを提供
- パフォーマンスの調整や負荷分散をしながら高可用性を実現する設計
- プラグインの追加と強化により、幅広いアプリケーションでより充実した機能を提供

主なビジネス課題

大規模環境のデータ保護

データ保護は、あらゆるITマネージャーを悩ませる、最大の懸念事項の1つです。アプリケーションが増え続け、組織が成長するにつれて、多様性のあるIT環境を管理することが実に難しくなってきます。このような課題は、アプリケーションやデータベース、バックアップのスペシャリストが社内において、データのバックアップが必須業務であり、ストレージ インフラの責任は与えられていないという組織に、特に顕著に表れます。

ITスペシャリストを擁する組織では、それぞれの機能が独立して働き、その組織独自のアプリケーション ワークフローに従って機能するような環境を構築することが極めて重要です。また同時に、このようなスペシャリストは、ある程度インフラを制御してその整合性を確保できなければなりません。しかし、従来のツールやテクノロジーを使ってこのバランスを取ることは簡単ではありません。ITスペシャリストは、「セルフサービス」の自主性を求めるものの、ストレージシステムやバックアップ ソフトウェアに関する十分な知識を持っていない可能性があります。そしてストレージ インフラ管理者は、監視機能を犠牲にすることなくアプリケーション所有者へ一般的なデータ保護タスクをオフロードし、ストレージ システムに対するアクティビティを管理したいと考えています。

テープや、テープをエミュレートするストリーミング ディスク デバイスのような、ストリーミング データ保護デバイスをベースとする従来のバックアップやリストアのテクノロジーは、ストレージベースのスナップショット テクノロジーを使用しません。そのため、バックアップ / リストアテクノロジーの応答は非常に遅くなる場合があり、大量のリソースを必要とします。大容量のデータを取り込めることが、こうしたデバイスの長所の1つですが、データのリストアや読み出しの試行プロセスは複雑なうえ、かなりの時間がかかる可能性もあります。その複雑さは、アプリケーションの規模が拡大したり、アプリケーションの数が増えたりするにつれて飛躍的に高まります。なぜなら、アプリケーションの管理者がそれぞれ異なっていたり、さまざまなスケジュールやポリシーを必要とする多様なニーズが存在していたりする場合がありますからです。それでは、制御や監視を犠牲にすることや、規模の拡大に後れを取ることなく、アプリケーションやデータベースの所有者に管理を委譲しながら、さまざまなアプリケーションやインフラ全体でバックアップを簡単に管理するには、どのような方法があるのでしょうか。

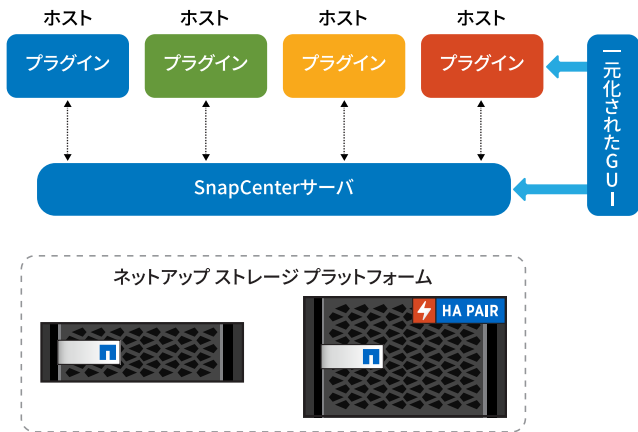


図1) SnapCenterはさまざまなアプリケーションやプロトコルをサポートしています。詳細については、NetApp Interoperability Matrix Tool (IMT) を参照してください。

ソリューション

エンタープライズ対応の使いやすいデータ保護

NetApp® SnapCenter®ソフトウェアは、アプリケーションと整合性のあるデータ保護とクローン管理を行える、拡張性に優れたユニファイドプラットフォームです。アプリケーション統合ワークフローに従い、バックアップとリストア、クローンのライフサイクル管理を簡素化します。SnapCenterは、ストレージベースのデータ管理を活用することで、パフォーマンスと可用性を向上させ、テストと開発の時間を短縮します。

シンプル

NetApp SnapCenterには、SnapCenterサーバと、軽量の個別のアプリケーション、データベース、オペレーティングシステム プラグインが含まれており、一元化された管理コンソールからそれらすべてを制御します。管理コンソールからは、あらゆるアプリケーションやデータベースを一貫した操作で管理できます。わかりやすいGUIのコンソールでは、データ ファブリック全体のデータ コピーを視覚的に示して、あらゆるアプリケーションやデータベースのプラグインに対するジョブ監視、イベント通知、ロギング、ダッシュボード、レポート、スケジューリング、ポリシー管理などの重要な機能をサポートします。

SnapCenterサーバには、ポイントインタイム コピーへのロールバックを簡単に行えるSnapshot™のカタログ管理も含まれています。SnapCenterサーバは、アプリケーションとデータベース、OSの相互運用性をチェックしてから、アプリケーションとデータベースのホストにソフトウェア プラグインを無停止でインストール、アップグレードします。これらのプラグインは、一元的に管理コンソールから制御できます。

さらにSnapCenterサーバでは、PerlやPython、PowerShellを使用して、カスタム スクリプトをバックアップやクローニング、リストアなどの一般的な処理の実行前または実行後に実行できます。

NetApp SnapManager®製品をご使用のお客様であれば、わかりやすい移行メカニズムでNetApp SnapCenterに移行できます。

拡張性

使いやすさを念頭に設計されたSnapCenterは、大企業のニーズを満たすために、容量とパフォーマンスの拡張が行えるようになっています。SnapCenterサーバを透過的に追加することで、数千のアプリケーションやデータベースに対応しながら、高可用性と負荷分散の要求に対処することができます。いずれかのサーバで障害が発生しても、1台または複数のSnapCenterサーバを別途追加するだけで保護できます。つまり、複数のサーバを追加して全体を単一サーバとして管理しながら、耐障害性を高めることができるのです。追加したサーバのパフォーマンスはサーバ間で透過的にバランス調整されるため、バックアップインフラのパフォーマンス レベルも向上します。

ストレージベースのNetApp Snapshotコピーに搭載された機能を活用することによって、バックアップとリストアのパフォーマンスも向上します。この機能をオフロードすることは、運用の簡素化につながるだけでなく、ホストからSnapshotの機能をオフロードすることにもなります。

NetApp SnapCenterは、NetApp ONTAP®ストレージ ソフトウェアの組み込み機能を活用して、スペース効率に優れたNetApp FlexClone®管理を実現しています。そのためテスト / 開発のパフォーマンスに優れ、即応性も向上しています。アプリケーションやデータベースの管理者は、ストレージ管理者と同じGUIコンソールを使用して、FlexCloneボリュームを独立して開始できるため、繰り返し行われるテスト / 開発のワークフローにも対応できます。スペース効率に優れたクローニングをセルフサービスで実行できるため、テストや開発の時間が短縮され、アプリケーション所有者の可能性がもっと広がります。

強力な機能

IT部門は、個々の管理者向けのセルフサービス機能を提供するという課題に直面しながらも、ストレージ管理者によるストレージ インフラの監視と制御を維持するという課題にも対処しなければなりません。SnapCenterはRBACを使用して、一元的なストレージ インフラ管理者による監視と制御を維持しながら、機能をアプリケーションやデータベースの所有者に委譲します。このレベルの制御とセキュリティによって、ストレージ管理者は、アプリケーションやデータベースの所有者が1人でできる面倒なタスクから解放されます。同時に、仮に同僚が意図せず不正な操作を行ったとしても、制御によってインフラ全体がその操作から保護されます。

全体的な事業規模の拡大に合わせてIT部門が成長を続けるにつれて、ITスペシャリストがデータセンターで担う役割も重要になります。SnapCenterは、アプリケーションやデータベース、仮想化インフラの管理者が抱えるニーズを満たすように特別に設計された、アプリケーションやデータベース固有のワークフローを提供します。それぞれのアプリケーションやデータベースには固有のワークフローがあるため、アプリケーションやデータベースの所有者は、委譲されたワークフローに違和感を覚えることなく、それぞれの用途に最適であると感じることでしょう。また、オープンな設計を採用するSnapCenterには、強力なREST APIが用意されているため、サードパーティ製のオーケストレーションソフトウェアやクラウド管理ソフトウェアと統合できます。

サポート対象のプラットフォーム

アプリケーション / データベースのサポート**	Microsoft Exchange Server Microsoft SQL Server (物理 / 仮想) Linux上のOracleデータベース (物理 / 仮想) SAP HANA (物理 / 仮想) SQL ServerおよびOracleデータベースで稼働するSAP (物理 / 仮想) Microsoft Windowsホスト ファイルシステム (物理 / 仮想) VMware仮想マシンおよびデータストア ユーザ定義のカスタム プラグイン
ネットアップストレージ*	NetApp AFF、FAS、ONTAP® Select、ONTAP Cloud
NetApp SnapCenterサーバOSサポート*	Microsoft Windows Server 2012、2012 R2、2016 (物理 / 仮想)
プロトコル	FC、FCoE、iSCSI、NFS、dNFS

*サポートされるソフトウェアバージョンのInteroperability Matrix Tool (IMT) を参照してください。

**NetApp Automation Storeでは、これ以外のアプリケーションやデータベース用のプラグインも提供しています。

表1) サポート機能：NetApp SnapCenterソフトウェア4.0

管理者は、SAPなどのアプリケーションやデータベース用のSnapCenterプラグインを使用して、最大限のリカバリ性が発揮されるように、あらゆるレベルでアプリケーションやデータベースに整合性を持たせることができます。SnapCenterのプラグインには、さまざまなリストア機能が備わっています。プラグインを使ってログをロール フォワードすれば、アプリケーションやデータベースの管理者が利用可能な最新情報、もしくは特定のポイントインタイムをクローニングしたり、その時点にリカバリしたりすることができます。使用可能なプラグインの機能拡張には、仮想化されたデータベース用に簡素化されたデータ保護や、Microsoft SQL Server Stretch Database、Oracle RMANのカタログ化、Microsoft Windowsホスト ファイルシステムのバックアップ、リストア、クローニングなどがあります。また、エンド ユーザ自身がカスタム アプリケーション用のプラグインを作成することも可能です。

SnapCenterは、NetApp SnapVault®やSnapMirror®テクノロジーなど、ネットアップのストレージベースのバックアップとレプリケーション機能を活用しています。SnapCenterのプラグインはすべて、プライマリとセカンダリの両方のサイトからクローニングやリストア処理を実行できます。

まとめ

NetApp SnapCenterソフトウェアは、使いやすいエンタープライズ クラスのプラットフォームで、アプリケーション、データベース、ファイルシステム全体でセキュアにデータ保護を調整、管理できます。SnapCenterには、アプリケーションとデータベースに固有のワークフローが用意されているので、エンタープライズ アプリケーションの緊密な統合が可能になります。SnapCenterが提供する制御機能や選択肢を使うことで、アプリケーションやデータベースの所有者は、ストレージ環境の整合性を維持しながら、RBACによって自社の環境を管理することができます。SnapCenterは、大規模企業と中堅企業の両方を念頭に置いてシンプルに設計されているので、アプリケーションやデータベースの開発期間短縮や、データの整合性の維持、従来の複雑なバックアップやリストア処理の簡素化が可能になります。

ネットアップについて

ネットアップは、ハイブリッド クラウドのデータに関するオーソリティです。クラウド環境からオンプレミス環境にわたるアプリケーションとデータの管理を簡易化し、デジタル変革を加速する包括的なハイブリッド クラウド データ サービスを提供しています。グローバル企業がデータのポテンシャルを最大限に引き出し、お客様とのコンタクトの強化、イノベーションの促進、業務の最適化を図れるよう、パートナー様とともに取り組んでいます。詳細については、www.netapp.com/jpをご覧ください。#DataDriven

ネットアップ株式会社

TEL:03-6870-7600 Email:ng-sales-inquiry@netapp.com

© 2018 NetApp, Inc. All Rights Reserved. NetApp、NetAppのロゴ、および<http://www.netapp.com/jp/legal/netapptmlist.aspx>に記載のある印は、NetApp, Inc.の商標です。その他の社名や製品名はそれを所有する各社の商標です。DS-3700-0118-jaJP

